

事前評価報告書

令和6年10月3日（木）

研究種別	総理研課題	
研究課題名	新規酒米系統の栽培特性及び酒造適性の解明	
研究期間	令和7年度 ～ 令和9年度	
	評価項目	平均点
1	研究の必要性	3.4
2	研究内容の新規性	3.2
3	研究目標、研究計画の妥当性	3.0
4	研究体制、研究予算の妥当性	3.2
	総合評点	3.2
[評価所見] ○日本酒製造において、温暖化に対応した酒造米の品種選定、栽培・醸造技術の開発は重要である。 ○山梨県の日本酒は全国規模で評価が得られていないので、本試験により海外輸出も視野に入れ、ブランド化を目指してほしい。 ○ただし、研究目的を数値化するなど見直して、定量的に評価できるように再考いただきたい。		